

今度は全く……

大汗をかいたよ

大成功の遠藤助役が

けふ役場での得意振

平町上水道擴張起債認可を握つた遠藤助役は昨日歸平本日久しぶりで役場助役室の椅子に

腰を落ち つけ得意

の笑を満面にたへて語る「實は大蔵省の方針が起債不許可といふ事に大體まとまりかけてゐたので之を撥へすに大骨折をした、廿八日から卅一日までの四日間はこの點に就いての陳情で大汗だくになつたが、それから技術上並びに事務上に關する折衝となり、自分もこの

問題には 終始没頭してゐたに技術家氣取りで大いに口角泡を飛ばし激論も試みたが平町の要求が當然であると認められて先づ大體は許可する空氣に傾いた所、今度は卅七萬圓の當

初計劃が卅三萬圓になつたのであるから従つて廿萬圓の起債額も減らすが當然であらうとせまられ此れには散々油を 絞られたが國庫の補助が年賦なくつしの様な調子で交附されるのでは結局財源に窮する事となるから起債額を減じられては困ると頭張り幾多の曲折を経て漸やく今回の認可を

暑さは非道いぜ

裸体は御用心!

猿またや腰巻一つで

昨日平署に五件告發さるる
層の上では既に立秋を過ぎたと雖も灼熱的な暑さに變りはない、蟬はだるさうな喚聲を 頻りに擧げ、毎日九十四度以上の暑さだ、全く人間の體も斯ふ

無理のないお互ひの心算だが然し一面これを取締る警察署の方でも風規上餘り芳しくない行為であるから自然取締らなければならぬ、公衆の眼に觸れぬ家内ならばまあ好いとし

機を逸せず海中に

躍り込んで救助す

海兵上りの木炭検査員

石城郡草野村隣新妻新三郎(九)が十三日午後一時半頃草野子の海岸で水泳中三丁餘りの沖合に流れ危く溺死せんとしたのを海岸で見つて居た木炭検査員永山高君が海軍兵上りである為か直ちに海中に躍り込み援手を切つて難なく新三郎を救助したと。

植田の

蘭市場開始

来る廿五日に
石城郡南十ヶ町村聯合の植田蘭市場は乾燥機取付其他の設備全部竣工し廿五日から秋蘭の取引を開始する筈であるが買入資金は四萬圓の低利資金を借入充當する豫定である。

無産黨合同

石城郡内に於ける大衆黨及び社民黨間には最近合同の氣運が動きつゝあるが其後

て戸外での裸体に近い姿の者は断然涙をのんで取締る 方針であるといふ、昨日も猿股や腰巻一つの裸體或はモロ肌抜きで平署に告發されたのが五件ある。

無料で

井戸掘り

三井炭礦が

石城郡警備村は炭礦の採掘により従來の井戸は涸渇し炭礦から出る水を使用して居たが今回の三井炭礦休山でそれも出来なくなつたので三井炭礦では是れを同情し引揚げに際し村内の希望者に對し無料で井戸掘りを行つて居ると。

學生が溺死

新舞子海岸で

田村郡飯豊村大字小野山上居住警備農學校二年生大河原多助(一七)は友人數名と共に

自動車の

前を横切り

幼児傷く

昨十三日午後四時廿分頃平

居残り病入達

三井炭礦大多數が退山

石城郡警備村藤原三井炭礦の休山で失業した千四百名の従業員を本籍別に見ると本縣人が四百七十二名で其内石城郡が二百一十一名で筆頭であるといふ多數の解雇者は既に退山し現在居止まつて居るのは僅かに百四五十人に過ぎず是等は何れも病氣或ひは出産等にて身動きの自由を失つた者等ばかりである為め會社側では

平越趣味界

朝顔と菊花

變種を珍重

名花からの影響か濃厚な人々が多い
大正の末期に於いて著しく流行した朝顔の栽培も四五年来の方すつかり衰へてしまつた、揃つて朝顔坊になつたのもなからうが一時は

丸咲

六寸三分のレ

コードを持つた朝顔黨のためには惜しい氣がするその當時は梅原、坂本、春

町字鍛冶町一番地先路上にて遊んで居た同町土橋太作三男飯島登司(一七)が好間方面から疾走し來つた三井自動車部の乗合自動車の前を突然横切らんとして跳ね飛ばされ石に前額部を強打し悶倒安齋病院にて治療中

あるが運轉手小林清七(二一)は平署に於て取調中。

平町人事

▲出生
△八幡小路二五 長澤貞吉氏長女知子
△振替小路一七 海老原章四郎氏二女エイト

中村便り

相馬高女同窓會 相馬高等女學校同窓會は八月十四日同講堂に開かる。
▼百七電話移轉 中村町百七銀行中村支店の電話七二番は常町停車場前福電車庫に移轉。

奪つ

實といふ感じがする、その人々の寵愛を朝顔から菊花である、これは今でも千秋會支部もあるし渡邊君を中心とする會もある。秋には品評會も開かれ菊人形などで全町の耳目を惹きつけるが菊に限らず町内に於ける花樹栽培は庭が狭いので開口だとこぼしては通り大していいのは出来ないうらしい、然し乍らその

困難

を忍んでやつてゐるのが前記柳田、矢内松本、小松崎、の他山田忠太郎、内藤梯次、小松米作

面影

はない、只材木町の柳田榮太郎君が今年五十種からの花を咲かせて力瘤を入れている外矢内忠、小松崎洗濯主人、松本礎石衛門、根本幸次郎等の諸君十四五人が名實其の朝顔愛好家であるさうな、名花の影響が斯ういふ園藝趣味の人に逢ふといづれも濃厚篤

辭職

したのかどうかは知らないがとにかく愛嬌がある、草野順平さんも何かいちり始めたさうだがこの人の好きなのは主に洋種物この他趣味の栽培家は數多くあるだらうが煩雜を避けるため此れで擱筆する

御用命通り 一戸も
○チラシは百枚に付十五銭



明日のラジオ

今晚も明日も北東の風曇つた晴れたりところに依り驟雨模様

△前六・二〇 夏期獨逸語講座 小田切良太郎
△前七・〇〇 英語會話速成講座(第十一講)エフエイチリ
△前九・一〇 料理献立「フルーツポンチ」レモネード 佐藤つぎ發表
△前一〇・三〇 婦人講座「女子公民教育」(五)關口泰
△後〇・〇五 ジャズ、日本ボリドールダンスオーケストラ
△後一・一〇 ヨリ△後五・四五 マデ 運動競技「全國中等學校野球大會試合狀況」(甲子園より中繼)
△後六・〇〇 子供の時間 琴曲童謡唱歌「日の丸の旗其他」歌 永野澤子

東北各地盆踊

一、南部七戸野追節 青森縣七戸

音頭 太田 五三郎
三絃 盛田 ヤナ
大鼓 ニッ森六之助
鼓 野月 治美
四ッ竹 中野 岩太郎
木魚 奥山 専松
踊子 男女 大勢
○何かなされの何かやどやら何かなされの(野追)なにやどやら
(全員ニテ受歌)なにやどやら何かなされの(野追)なにやどやら
○南部七戸ア名馬の出處乙女ア飼馬の役じやもの

の沼宮
○揃たくと踊子揃た秋の出穂より猶揃た猶揃た秋の出穂より猶揃た
○踊り踊らば姿よく踊れ姿の好いやつ嫁に取る嫁に取るしなのよいやつ嫁に取る
○姉と妹は小河原の沼よどち姉や妹や姉や妹や姉や妹や姉や妹や姉や妹や
○奥羽牧場のまきばに住ば月は草から草に入る 草に月は草から草に入る
○踊りおどらばちよい〜かけて夜明鳥の渡るまで渡るまで夜明鳥の渡るまで

○高〜と八幡岳あ高へ南部七戸あ目の下だ目の下だ南部七戸あ目の下だ
○見たか伯樂おら家の仔馬こ買るか公方様お宮人お宮人買るか公方様お宮人
○おどりとどらば廿三四五六七越れば子がおどる子があどる卅越れば子がおどる
○盆と正月目的に稼げ乙女若衆に良いくすり良へくすり乙女若衆に良へくすり

役じやもの乙女ア飼馬の役じやもの
○露の若草乙女に刈れ既に待つ間の駒の聲 駒の聲既に待つ間の駒の聲
○拜め一度は十和田の社供けお賽銭に無駄がない無駄がない供お賽銭に無駄がない
○岩の老松湖水の小島皆な十和田の神の業神の業皆十和田の神の業
○小河原よいご女子の出處護る女神は沼の主沼の主護る女神は沼の主
○夏の蛭に冬魚と南部小河原の沼沼沼沼沼沼沼沼沼

○何かなされの何かやどやら何かなされのなにやどやらなにやどやら何かなされのなにやどやら
○福島縣相馬郡原の町 高橋はつ
○只野 はつ
○太鼓 荒 恒藏
○三味線 大橋 けい
○踊 濱名興作外五名
○梅の若ごよ今ならおとも 永い月日に末はなる
○君の寝姿まごからみれば 五月野に咲く百合の花
○月に三夜の三日月様を宵にちらりと見たばかり
○君にもろふたまん申しぼり 人に見られて恥しぼり
○恵比壽大黒車に乗せて 鶴と龜とに引かせたい
○旦那大黒かみさん恵比壽ご座る御客は福の神
○三、南部盆踊南部(よしやれ踊)

この屋敷敷は目度い座敷 四つの隅から黄金わく 力そろへば踏石さへも上げて動かす霜柱 咲いた櫻に誰駒つないだ 駒が勇めば花が散る 心ばかりはとび立つ心とぶにとばれぬ籠の鳥 花は千咲くなる實は一つ 九百九十九むだの花 一夜戀しい浦島太郎 かけて口惜しい玉手箱 よしやれおかしやれその手はくはぬ その手くふよな野暮じやない

銘酒 乃助 景品付賣出
一、景品 東京日本橋 白木屋 化粧石輪
一期間 昭和五年十月卅一日迄
一、一升瓶詰一本 〔一、二〇〇〕 毎に一個宛進呈
○空瓶は一本二十錢に御引受け致します
市内販賣店 平町新川町 谷口商店
同村木町 緑川商店
同長橋町橋際 小野商店
平町以外各町村一店宛特約販賣の求めに願す
發賣元 平町町 永山酒店 電話二〇七番

レモネード 佐藤つぎ
▽材料及び分量(五人前)
レモノ汁一合、水一合、砂糖一合
▽調理法
レモンは良く洗つて横半分切りきれいな布巾に包んで汁をしぼります次に水一合砂糖一合を混ぜて中火にかけて十分間許り煮てシラップを造ります、其れを火から下しレモンのしぼり汁に混ぜて置きます右の果物シラップ一に對し清水三の割合でうすめ冷して出します、又中に氷片をうかしても宜しうございませす

看護婦急派の求めに應じます
平町町 看護婦會 電話三〇七番
平町町 和食卓覆ひは、和久井屋 電話四〇五番
舊盆も近すぎました
提灯の御用意は
法名入提灯!!
岐阜提灯!!
安クテキレイナ
平町四丁目
スガノヤ提灯店
電話七一二番
改 九 五 番

和食卓覆ひは、和久井屋
平町町 電話四〇五番
電話七一二番
改 九 五 番

